

# 平成 27 年国勢調査 人口等基本集計結果

～ 墨田区の概要 ～

平成 29 年 3 月

墨 田 区

## 目 次

区の人口	1
年齢別人口	5
配偶関係別人口	6
外国人人口	9
町丁目別人口	11
世帯の状況	15
住居の状況	25
参考 平成 27 年国勢調査の概要	28

## 利用上の注意

1. 本文及び図表の数値は、表章単位に合わせて公表数値を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。
2. 表中の「 」は、該当数字なしを示します。
3. 割合は、特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出しています。

本書は、平成 28 年 10 月及び平成 29 年 1 月に総務省統計局から公表された平成 27 年国勢調査における「人口等基本集計結果（小地域集計結果含む）」のうち、墨田区の人口、世帯、住居等の状況について、主要な項目をとりまとめたものです。

## 人口等基本集計とは

人口等基本集計は、全ての調査票を用いて市区町村別の人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯等に関する結果について集計したものです。

これらについての詳細な結果は、下記URLの「統計表一覧」を参照してください。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/index.htm>

## 用語の解説

### 人口

国勢調査における人口は「常住人口」であり、常住人口とは調査時に調査の地域に常住している者をいいます。

「常住している者」については、平成27年国勢調査の概要「調査の対象」(28ページ)を参照してください。

### 人口性比

女性100人に対する男性の数をいいます。

### 面積

本資料に掲載されている面積(平成27年10月1日時点)は、国土交通省国土地理院が公表した「平成27年全国都道府県市区町村別面積調」によります。

### 世帯の種類

国勢調査では、世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」の2種類に区分しています。

「一般世帯」とは、「施設等の世帯」以外の世帯をいいます。

「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内・艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯をいいます。

### 配偶関係

配偶関係は、届け出の有無にかかわらず、実際の状態により次のとおり区分しています。「未婚」はまだ結婚したことのない人、「有配偶」は妻又は夫のある人、「死別」は妻又は夫と死別して独身の人、「離別」は妻又は夫と離別して独身の人をいいます。

### 住居の種類

住居の種類は、一般世帯を「住宅」と「住宅以外」の2種類に区分しています。

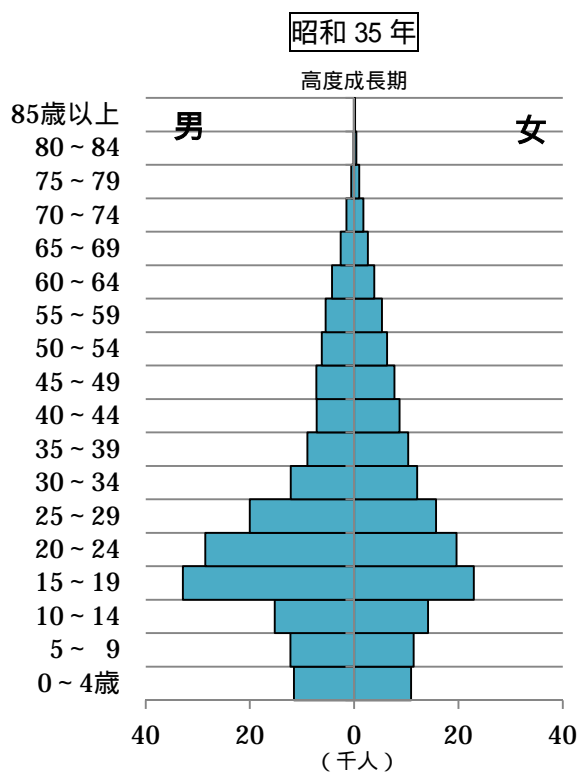
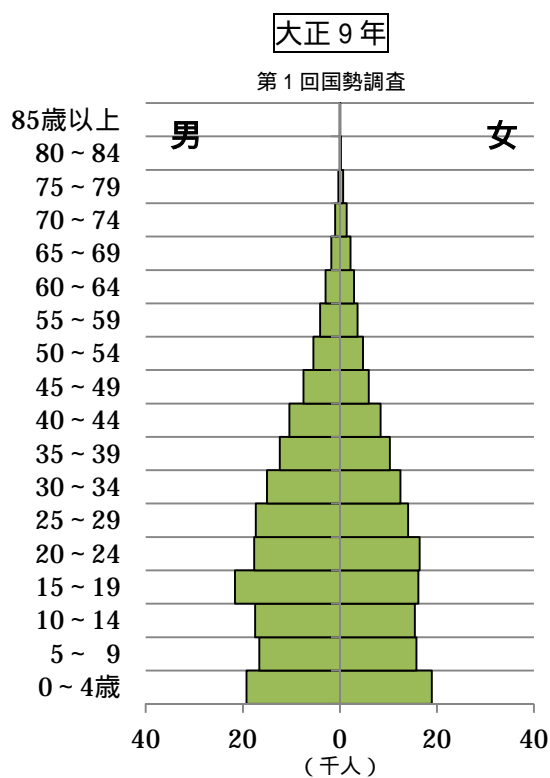
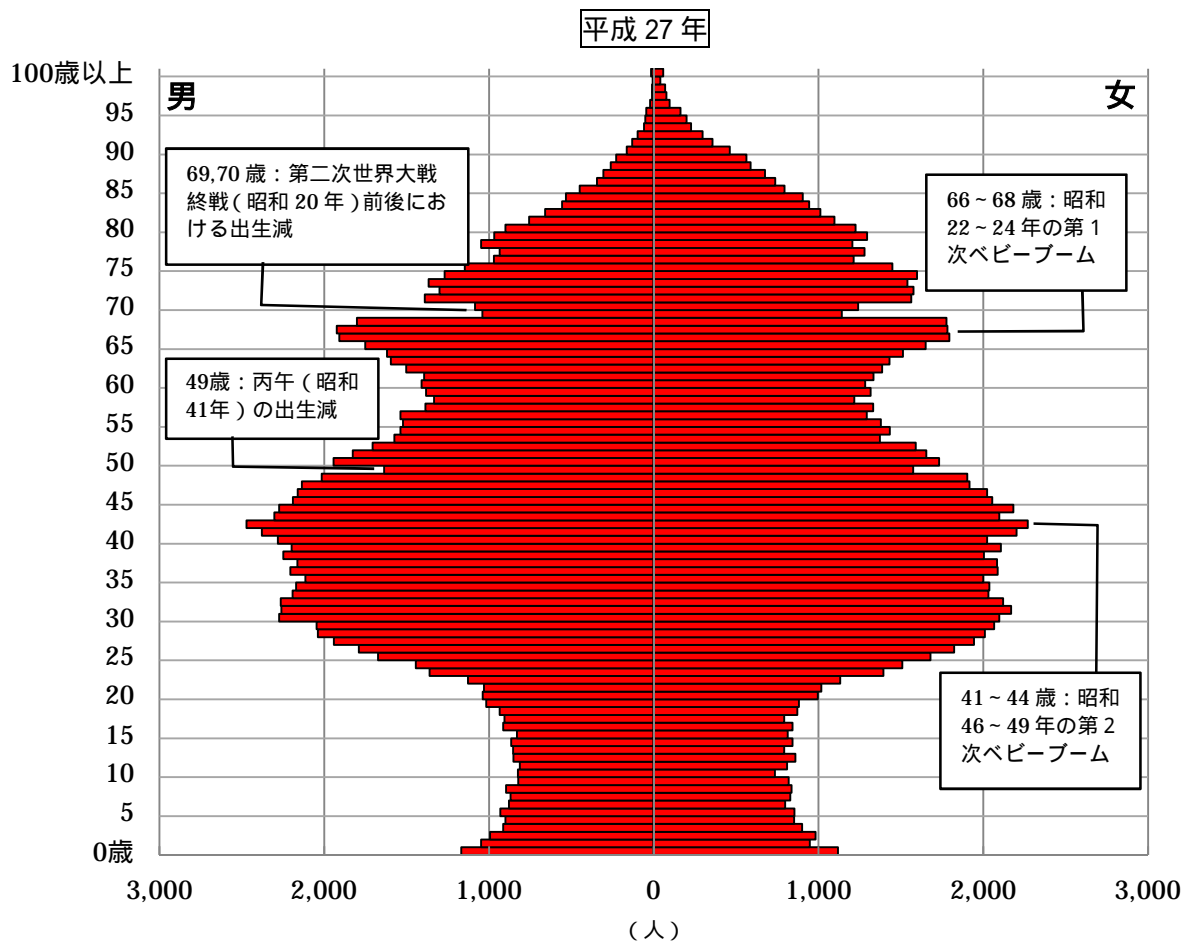
「住宅」とは、一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる建物をいいます。「住宅以外」とは、寄宿舎・寮や病院・学校・旅館・会社・工場・事務所などの建物をいいます。

### その他の用語

その他の用語は、『平成27年国勢調査 調査結果の利用案内 - ユーザーズガイド - 』を参照してください。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>

## 墨田区の人口ピラミッドの推移・比較



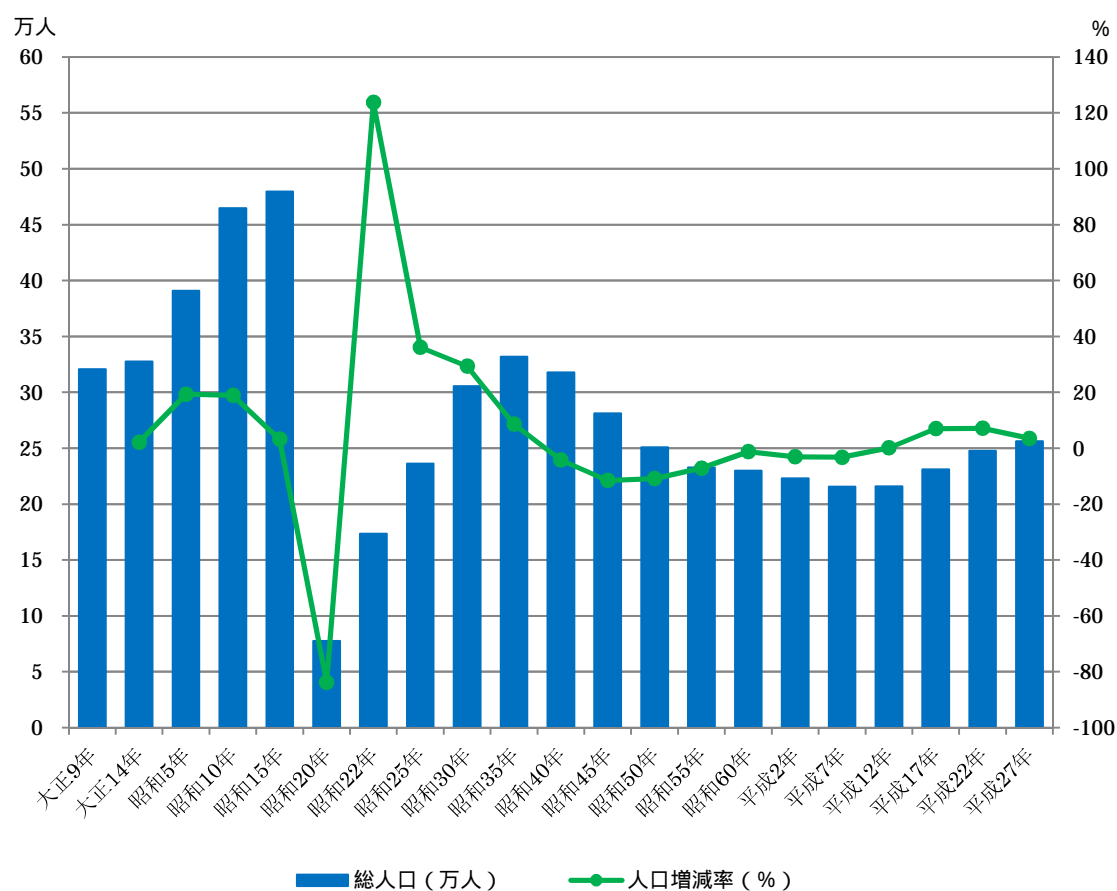
## 区の人口

墨田区の総人口は 256,274 人（平成 27 年 10 月 1 日現在）  
 前回調査から 8,668 人、3.5%の増加

平成 27 年国勢調査による 10 月 1 日現在の墨田区の総人口は 256,274 人です。前回調査の平成 22 年と比べると、人口は 8,668 人増加（3.5%増）しています。

5 年ごとの人口増減率の推移をみると、墨田区の人口は昭和 15 年に 479,809 人とピークを迎えましたが、終戦の昭和 20 年に 77,595 人と大きく減少しました。その後急増し、昭和 35 年には 331,843 人まで増加しましたが、その後は再び減少に転じ、平成 7 年には 215,681 人にまで落ち込みました。その後再び増加に転じ、平成 7 年からの 20 年間で 40,593 人増加しています。

図 1 墨田区の人口及び人口増減率の推移（大正 9 年～平成 27 年）



男性が 127,925 人（総人口の 49.9%）、女性が 128,349 人（同 50.1%）  
女性が 424 人多い

総人口（256,274 人）を男女別に見ると、男性は 127,925 人（総人口の 49.9%）、女性は 128,349 人（同 50.1%）となり、女性が男性より 424 人多く、人口性比は 99.7 となっています。

表 1 男女別人口の推移（大正 9 年～平成 27 年）

年次	人口(人)			5年間の人口増減		人口性比
	総数	男	女	増減数(人)	増減率(%)	
大正 9(1920)年	320,695	170,882	149,813	-	-	114.1
14(1925)年	327,604	177,848	149,756	6,909	2.2	118.8
昭和 5(1930)年	390,843	211,513	179,330	63,239	19.3	117.9
10(1935)年	464,892	251,204	213,688	74,049	18.9	117.6
15(1940)年	479,809	250,164	229,645	14,917	3.2	108.9
20(1945)年	77,595	40,836	36,759	-402,214	-83.8	111.1
22(1945)年	173,601	88,381	85,220	96,006	123.7	103.7
25(1950)年	236,242	121,131	115,111	62,641	36.1	105.2
30(1955)年	305,590	162,215	143,375	69,348	29.4	113.1
35(1960)年	331,843	177,025	154,818	26,253	8.6	114.3
40(1965)年	317,856	164,321	153,535	-13,987	-4.2	107.0
45(1970)年	281,237	142,734	138,503	-36,619	-11.5	103.1
50(1975)年	250,714	125,895	124,819	-30,523	-10.9	100.9
55(1980)年	232,796	116,202	116,594	-17,918	-7.1	99.7
60(1985)年	229,986	114,333	115,653	-2,810	-1.2	98.9
平成 2(1990)年	222,944	110,888	112,056	-7,042	-3.1	99.0
7(1995)年	215,681	106,837	108,844	-7,263	-3.3	98.2
12(2000)年	215,979	106,942	109,037	298	0.1	98.1
17(2005)年	231,173	115,304	115,869	15,194	7.0	99.5
22(2010)年	247,606	123,385	124,221	16,433	7.1	99.3
27(2015)年	256,274	127,925	128,349	8,668	3.5	99.7

注) 昭和20年は国勢調査が行われなかったため、「昭和20年人口調査」の結果を参考までに掲載する。

人口は23区で16番目、人口増加率は12番目  
人口密度は23区で7番目

各区の人口をみると、世田谷区が903,346人と最も多く、次いで練馬区(721,722人)、大田区(717,082人)などとなっており、墨田区の人口(256,274人)は23区で16番目となっています。

平成22年と比べると、各区の人口増加率は、千代田区が24.0%増と最も高く、次いで港区(18.6%増)、中央区(15.0%増)などとなっており、墨田区(3.5%増)は23区で12番目の人口増加率となっています。

また、各区の人口密度は、豊島区が22380.2人/km<sup>2</sup>と最も高く、次いで中野区(21052.9人/km<sup>2</sup>)、荒川区(20892.1人/km<sup>2</sup>)などとなっており、墨田区の人口密度は18,611人/km<sup>2</sup>で、23区で7番目となっています。

表2 23区の人口、人口増減率及び人口密度(平成22年~27年)

	人口				人口増減			面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	
	平成27年		平成22年		平成22年~27年				順位	順位
	順位	順位	実数 (人)	率 (%)	順位					
特別区部	9,272,740		8,945,695		327,045	3.7		626.7	14,796.1	
千代田区	58,406	23	47,115	23	11,291	24.0	1	11.66	5,009.1	23
中央区	141,183	22	122,762	22	18,421	15.0	3	10.21	13,827.9	16
港区	243,283	17	205,131	18	38,152	18.6	2	20.37	11,943.2	21
新宿区	333,560	12	326,309	12	7,251	2.2	18	18.22	18,307.4	8
文京区	219,724	19	206,626	17	13,098	6.3	7	11.29	19,461.8	5
台東区	198,073	21	175,928	21	22,145	12.6	4	10.11	19,591.8	4
墨田区	256,274	16	247,606	16	8,668	3.5	12	13.77	18,611.0	7
江東区	498,109	8	460,819	8	37,290	8.1	6	40.16	12,403.1	20
品川区	386,855	10	365,302	10	21,553	5.9	8	22.84	16,937.6	10
目黒区	277,622	15	268,330	15	9,292	3.5	12	14.67	18,924.5	6
大田区	717,082	3	693,373	3	23,709	3.4	14	60.66	11,821.3	22
世田谷区	903,346	1	877,138	1	26,208	3.0	15	58.05	15,561.5	13
渋谷区	224,533	18	204,492	19	20,041	9.8	5	15.11	14,859.9	15
中野区	328,215	13	314,750	13	13,465	4.3	11	15.59	21,052.9	2
杉並区	563,997	6	549,569	6	14,428	2.6	16	34.06	16,558.9	11
豊島区	291,167	14	284,678	14	6,489	2.3	17	13.01	22,380.2	1
北区	341,076	11	335,544	11	5,532	1.6	19	20.61	16,549.1	12
荒川区	212,264	20	203,296	20	8,968	4.4	10	10.16	20,892.1	3
板橋区	561,916	7	535,824	7	26,092	4.9	9	32.22	17,440.0	9
練馬区	721,722	2	716,124	2	5,598	0.8	20	48.08	15,010.9	14
足立区	670,122	5	683,426	4	-13,304	-1.9	23	53.25	12,584.5	19
葛飾区	442,913	9	442,586	9	327	0.1	22	34.8	12,727.4	18
江戸川区	681,298	4	678,967	5	2,331	0.3	21	49.9	13,653.3	17

日本人人口は 247,294 人（平成 22 年から 4.1%増）  
 外国人人口は 8,624 人（平成 22 年から 7.7%増）

区の総人口(256,274 人)のうち、日本人人口は 247,294 人(「不詳」除く総人口の 96.6%)、外国人人口は 8,624 人(同 3.4%)となっています。

平成 22 年と比べると、日本人人口は 9,677 人増加(平成 22 年から 4.1%増)、外国人人口は 617 人増加(平成 22 年から 7.7%増)しており、22 年に引き続き増加しています。

表 3 総人口、日本人人口及び外国人人口の推移(平成 12 年～27 年)

年次	人口				5年間の人口増減					
	総数	日本人	外国人	日本人・外国人の別「不詳」	増減数(人)			増減率(%)		
					総数	うち日本人	うち外国人	総数	うち日本人	うち外国人
平成12年	215,979	211,477	4,388	114	-	-	-	-	-	-
17年	231,173	226,238	4,854	81	15,194	14,761	466	7.0	7.0	10.6
22年	247,606	237,617	8,007	1,982	16,433	11,379	3,153	7.1	5.0	65.0
27年	256,274	247,294	8,624	356	8,668	9,677	617	3.5	4.1	7.7

図 2 日本人人口及び日本人人口増減率の推移(平成 12 年～27 年)

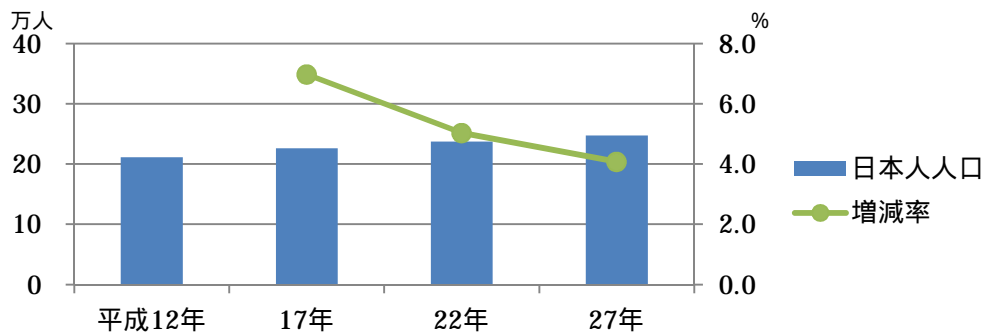
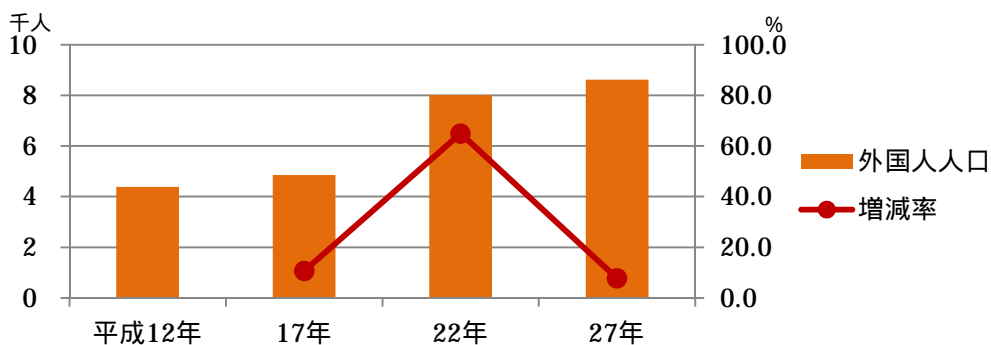


図 3 外国人人口及び外国人人口増減率の推移(平成 12 年～27 年)





## 年齢別人口

65歳以上人口は58,196人（総人口に占める割合は22.9%）  
 15歳未満人口は26,607人（同10.5%）  
 15～64歳人口は169,311人（同66.6%）

総人口（256,274人）を年齢3区分別にみると、15歳未満人口は26,607人、15～64歳人口は169,311人、65歳以上人口は58,196人となっています。

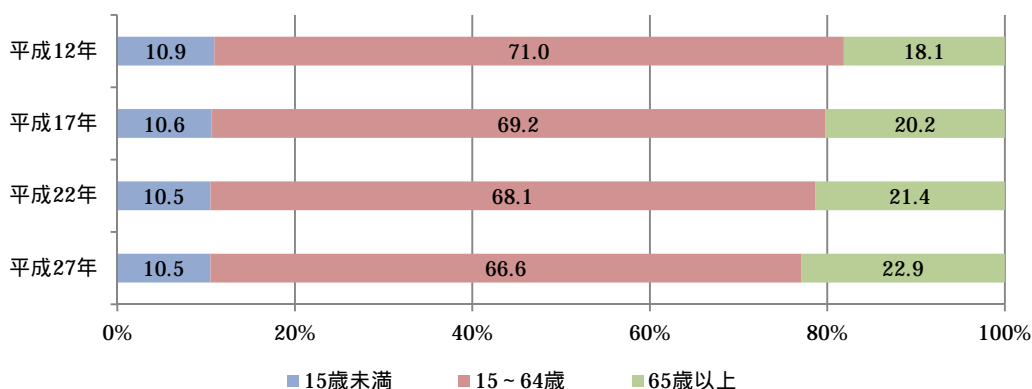
総人口（「不詳」を除く）に占める割合は、15歳未満人口は10.5%と変わらず、15～64歳人口は68.1%から66.6%に低下、65歳以上人口は21.4%から22.9%へ上昇しています。

全国と比較すると、15歳未満人口と65歳以上人口の割合は低く、15～64歳人口の割合が高くなっています。一方、特別区部と比較すると、15歳未満人口と15～64歳人口の割合は低く、65歳以上人口の割合が高い結果となっています。

表4 年齢（3区分）別人口の推移（平成12年～27年）

年次	実数(人)						割合(%)			
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	不詳	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
平成12(2000)年	215,979	23,527	153,190	39,148	15,801	114	10.9	71.0	18.1	7.3
17(2005)年	231,173	24,468	159,966	46,658	19,711	81	10.6	69.2	20.2	8.5
22(2010)年	247,606	25,829	168,031	52,777	23,983	969	10.5	68.1	21.4	9.7
27(2015)年	256,274	26,607	169,311	58,196	27,701	2,160	10.5	66.6	22.9	10.9
特別区部 平成27(2015)年	9,272,740	1,002,130	6,088,409	1,997,870	959,761	184,331	11.0	67.0	22.0	10.6
全国 平成27(2015)年	127,094,745	15,886,810	76,288,736	33,465,441	16,125,763	1,453,758	12.6	60.7	26.6	12.8

図4 年齢（3区分）別割合の推移（平成12年～27年）



## 配偶関係別人口

「未婚」の割合は男性が高く、男性 37.8%、女性 30.4%  
 「死別」の割合は女性が高く、女性 11.4%、男性 2.4%  
 「離別」の割合は女性が高く、女性 5.9%、男性 3.8%

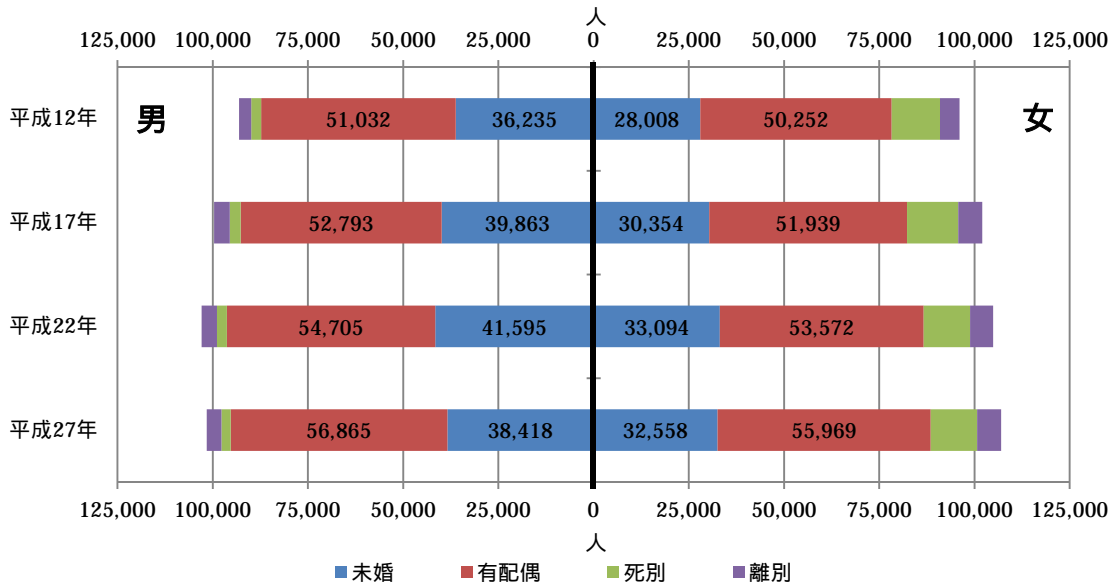
男女別 15 歳以上人口を配偶関係別にみると、男性（112,812 人）は、「未婚」が 38,418 人（配偶関係「不詳」を除く 15 歳以上男性の 37.8%）、「有配偶」が 56,865 人（同 56.0%）、「死別」が 2,461 人（同 2.4%）、「離別」が 3,809 人（同 3.8%）となっています。一方、女性（114,695 人）は、「未婚」が 32,558 人（同 30.4%）、「有配偶」が 55,969（同 52.3%）、「死別」が 12,178 人（同 11.4%）、「離別」が 6,272 人（同 5.9%）となっています。

15 歳以上人口の総数に占める「未婚」の割合について全国・特別区部と比較すると、墨田区では「未婚」の割合が全国平均・特別区部平均よりも高くなっています。

表 5 配偶関係、男女別 15 歳以上人口（平成 22 年～27 年）

男女、 配偶関係	実数(人)		割合(%)		平成22年と 27年の差 (ポイント)	特別区部 平成27年 割合(%)	全国 平成27年 割合(%)
	平成27年	平成22年	平成27年	平成22年			
総数	227,507	220,808	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0
未婚	70,976	74,689	34.0	36.0	-1.9	33.9	27.3
有配偶	112,834	108,277	54.1	52.1	2.0	55.2	58.5
死別	14,639	14,731	7.0	7.1	-0.1	6.5	8.9
離別	10,081	10,042	4.8	4.8	0.0	4.4	5.2
配偶関係「不詳」	18,977	13,069					
男	112,812	109,613	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0
未婚	38,418	41,595	37.8	40.4	-2.6	37.2	31.8
有配偶	56,865	54,705	56.0	53.2	2.8	57.2	60.9
死別	2,461	2,564	2.4	2.5	-0.1	2.3	3.2
離別	3,809	4,017	3.8	3.9	-0.2	3.3	4.1
配偶関係「不詳」	11,259	6,732					
女	114,695	111,195	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0
未婚	32,558	33,094	30.4	31.6	-1.1	30.8	23.2
有配偶	55,969	53,572	52.3	51.1	1.2	53.4	56.3
死別	12,178	12,167	11.4	11.6	-0.2	10.5	14.2
離別	6,272	6,025	5.9	5.7	0.1	5.4	6.3
配偶関係「不詳」	7,718	6,337					

図5 男女別15歳以上人口における配偶関係の推移（平成12年～27年）



「有配偶」が「未婚」の割合を上回るのは男性が35～39歳以上、女性が30～34歳の年齢階級

配偶関係の割合を年齢5歳階級別にみると、「有配偶」について、男性は75歳以上（76.1%）、女性は55～59歳（67.7%）で最も高くなっています。

また、「有配偶」の割合が「未婚」の割合を上回るのは、男性が35～39歳以上、女性が30～34歳の年齢階級となっています。

図6 配偶関係、年齢（5歳階級）男女別15歳以上人口の割合（平成27年）

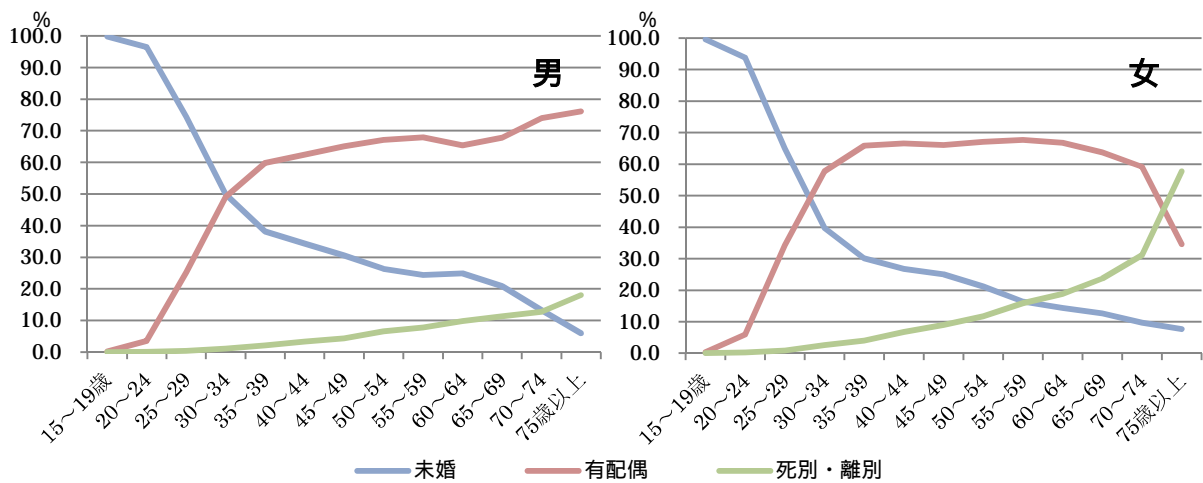


表6 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口（平成27年）

男女、年齢	実数(人)					割合(%)			
	総数	未婚	有配偶	死別・離別	配偶関係「不詳」	総数	未婚	有配偶	死別・離別
総数	227,507	70,976	112,834	24,720	18,977	100.0	34.0	54.1	11.9
15～19歳	8,803	8,647	23	1	132	100.0	99.7	0.3	0.0
20～24	12,051	10,022	500	17	1,512	100.0	95.1	4.7	0.2
25～29	19,014	11,087	4,770	95	3,062	100.0	69.5	29.9	0.6
30～34	21,610	8,388	10,005	337	2,880	100.0	44.8	53.4	1.8
35～39	21,210	6,532	12,029	581	2,068	100.0	34.1	62.8	3.0
40～44	22,482	6,293	13,264	1,025	1,900	100.0	30.6	64.4	5.0
45～49	19,609	5,062	11,927	1,198	1,422	100.0	27.8	65.6	6.6
50～54	16,368	3,665	10,305	1,398	1,000	100.0	23.8	67.1	9.1
55～59	13,697	2,655	8,790	1,521	731	100.0	20.5	67.8	11.7
60～64	14,467	2,704	9,071	1,951	741	100.0	19.7	66.1	14.2
65～69	16,569	2,622	10,314	2,748	885	100.0	16.7	65.8	17.5
70～74	13,926	1,498	8,721	3,013	694	100.0	11.3	65.9	22.8
75歳以上	27,701	1,801	13,115	10,835	1,950	100.0	7.0	50.9	42.1
男	112,812	38,418	56,865	6,270	11,259	100.0	37.8	56.0	6.2
15～19歳	4,602	4,510	8	0	84	100.0	99.8	0.2	0.0
20～24	6,003	4,990	181	2	830	100.0	96.5	3.5	0.0
25～29	9,491	5,723	1,941	28	1,799	100.0	74.4	25.2	0.4
30～34	11,157	4,658	4,588	98	1,813	100.0	49.9	49.1	1.0
35～39	10,930	3,651	5,726	201	1,352	100.0	38.1	59.8	2.1
40～44	11,709	3,586	6,528	347	1,248	100.0	34.3	62.4	3.3
45～49	10,139	2,817	6,000	395	927	100.0	30.6	65.1	4.3
50～54	8,588	2,087	5,313	522	666	100.0	26.3	67.1	6.6
55～59	7,161	1,622	4,520	517	502	100.0	24.4	67.9	7.8
60～64	7,521	1,743	4,589	685	504	100.0	24.8	65.4	9.8
65～69	8,424	1,633	5,318	889	584	100.0	20.8	67.8	11.3
70～74	6,408	799	4,445	766	398	100.0	13.3	74.0	12.7
75歳以上	10,679	599	7,708	1,820	552	100.0	5.9	76.1	18.0
女	114,695	32,558	55,969	18,450	7,718	100.0	30.4	52.3	17.2
15～19歳	4,201	4,137	15	1	48	100.0	99.6	0.4	0.0
20～24	6,048	5,032	319	15	682	100.0	93.8	5.9	0.3
25～29	9,523	5,364	2,829	67	1,263	100.0	64.9	34.2	0.8
30～34	10,453	3,730	5,417	239	1,067	100.0	39.7	57.7	2.5
35～39	10,280	2,881	6,303	380	716	100.0	30.1	65.9	4.0
40～44	10,773	2,707	6,736	678	652	100.0	26.7	66.6	6.7
45～49	9,470	2,245	5,927	803	495	100.0	25.0	66.0	8.9
50～54	7,780	1,578	4,992	876	334	100.0	21.2	67.0	11.8
55～59	6,536	1,033	4,270	1,004	229	100.0	16.4	67.7	15.9
60～64	6,946	961	4,482	1,266	237	100.0	14.3	66.8	18.9
65～69	8,145	989	4,996	1,859	301	100.0	12.6	63.7	23.7
70～74	7,518	699	4,276	2,247	296	100.0	9.7	59.2	31.1
75歳以上	17,022	1,202	5,407	9,015	1,398	100.0	7.7	34.6	57.7

## 外国人人口

国籍が「中国」の者が4,123人(49.9%)と最も多く、平成22年に引き続き割合が上昇

墨田区に住む外国人人口(8,624人)のうち、男女別にみると、男性が3,494人(外国人人口の40.5%)、女性が5,130人(同59.5%)となっています。

国籍別にみると、「中国」が4,123人(外国人人口の47.8%)と最も多く、次いで「韓国、朝鮮」が1,668人(同19.3%)、「フィリピン」が1,083人(同12.6%)、「タイ」が299人(3.5%)などとなっています。

外国人人口に占める割合を平成22年と比べると、「韓国、朝鮮」が22.2%から19.3%と2.8ポイント低下しているのに対し、「中国」が43.3%から47.8%と4.5ポイント上昇となり、22年に引き続き上昇しています。

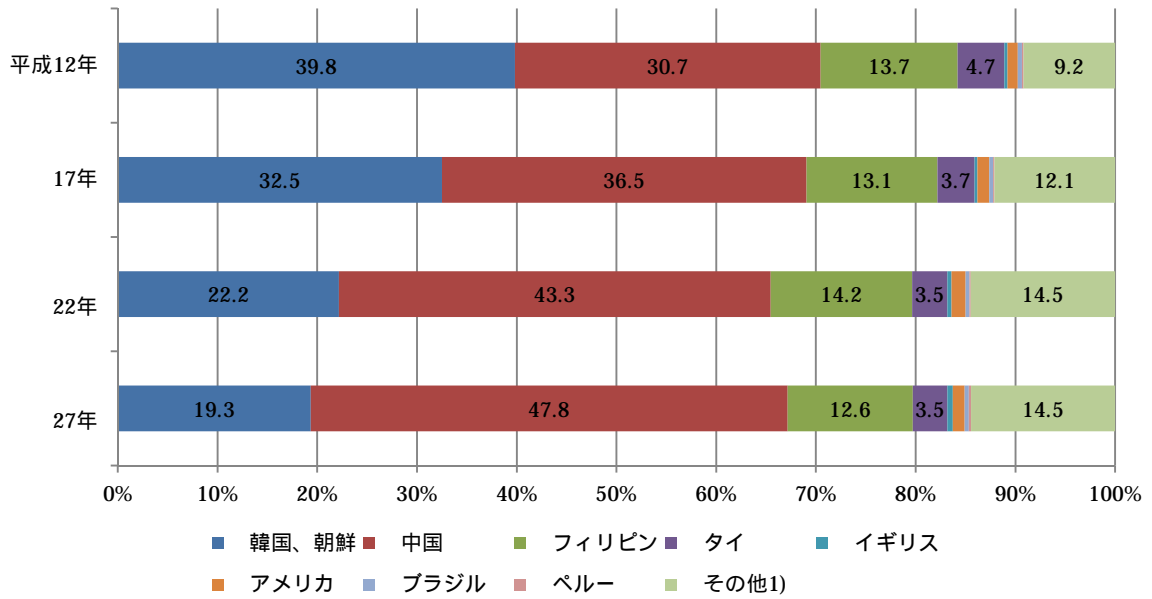
表7 国籍、男女別外国人人口の推移(平成12年~27年)

男女、国籍	実数(人)				割合(%) <sup>1)</sup>				平成22年と27年の差(ポイント)
	平成12年	17年	22年	27年	平成12年	17年	22年	27年	
総数	4,388	4,854	8,007	8,624	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
韓国、朝鮮	1,747	1,578	1,776	1,668	39.8	32.5	22.2	19.3	-2.8
中国	1,345	1,774	3,466	4,123	30.7	36.5	43.3	47.8	4.5
フィリピン	603	637	1,136	1,083	13.7	13.1	14.2	12.6	-1.6
タイ	206	181	282	299	4.7	3.7	3.5	3.5	-0.1
イギリス	13	14	33	47	0.3	0.3	0.4	0.5	0.1
アメリカ	46	57	113	102	1.0	1.2	1.4	1.2	-0.2
ブラジル	18	19	32	38	0.4	0.4	0.4	0.4	0.0
ペルー	7	6	9	17	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1
その他 <sup>2)</sup>	403	588	1,160	1,247	9.2	12.1	14.5	14.5	0.0
男	1,766	1,857	3,205	3,494	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
韓国、朝鮮	763	664	751	687	43.2	35.8	23.4	19.7	-3.8
中国	574	693	1,425	1,757	32.5	37.3	44.5	50.3	5.8
フィリピン	65	65	163	159	3.7	3.5	5.1	4.6	-0.5
タイ	52	35	72	72	2.9	1.9	2.2	2.1	-0.2
イギリス	8	10	22	32	0.5	0.5	0.7	0.9	0.2
アメリカ	31	40	86	64	1.8	2.2	2.7	1.8	-0.9
ブラジル	7	7	19	20	0.4	0.4	0.6	0.6	0.0
ペルー	2	3	5	10	0.1	0.2	0.2	0.3	0.1
その他 <sup>2)</sup>	264	340	662	693	14.9	18.3	20.7	19.8	-0.8
女	2,622	2,997	4,802	5,130	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
韓国、朝鮮	984	914	1,025	981	37.5	30.5	21.3	19.1	-2.2
中国	771	1,081	2,041	2,366	29.4	36.1	42.5	46.1	3.6
フィリピン	538	572	973	924	20.5	19.1	20.3	18.0	-2.3
タイ	154	146	210	227	5.9	4.9	4.4	4.4	0.1
イギリス	5	4	11	15	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1
アメリカ	15	17	27	38	0.6	0.6	0.6	0.7	0.2
ブラジル	11	12	13	18	0.4	0.4	0.3	0.4	0.1
ペルー	5	3	4	7	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
その他 <sup>2)</sup>	139	248	498	554	5.3	8.3	10.4	10.8	0.4

1) 分母に無国籍及び国名「不詳」を含めて算出。

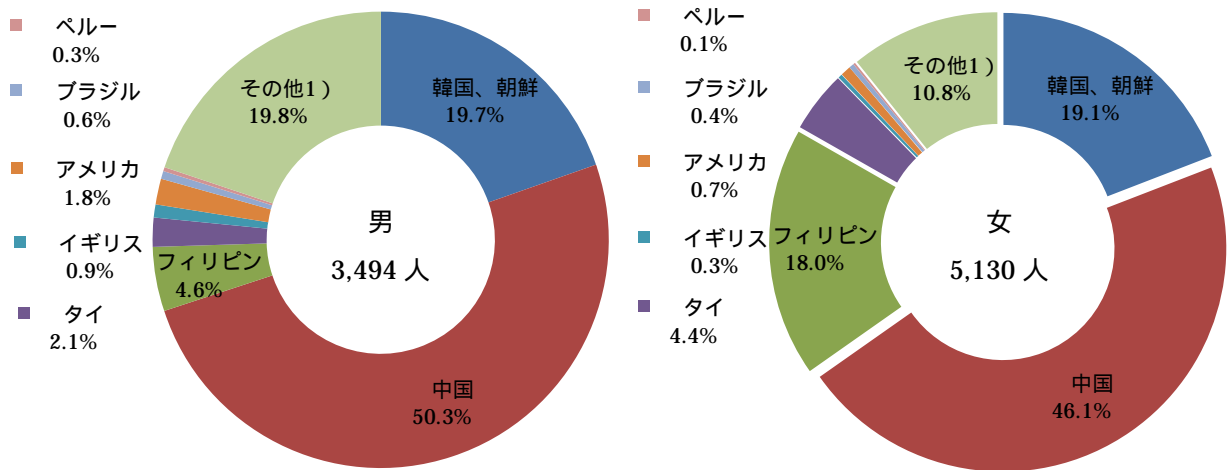
2) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

図7 国籍別外国人人口の割合の推移（平成12年～27年）



1) 無国籍及び国籍「不詳」を含む。

図8 国籍、男女別外国人人口の割合（平成27年）



1) 無国籍及び国籍「不詳」を含む。

## 町丁目別人口

町別の人口総数は「東向島」が22,959人と最も多い  
 平成22年と比べ、人口増減数は「緑」が1,632人と最も多い

墨田区の総人口(256,274人)のうち、町別にみると、「東向島」が22,959人と最も多く、次いで「八広」が21,152人、「立花」が20,139人、「墨田」が17,417人などとなっています。

町別人口の人口増減数を平成22年と比べると、「緑」が1,632人増加と最も多く、次いで「江東橋」が1,078人増加、「亀沢」が972人増加、「立花」が911人増加などとなっています。

図9 町別人口(平成27年)

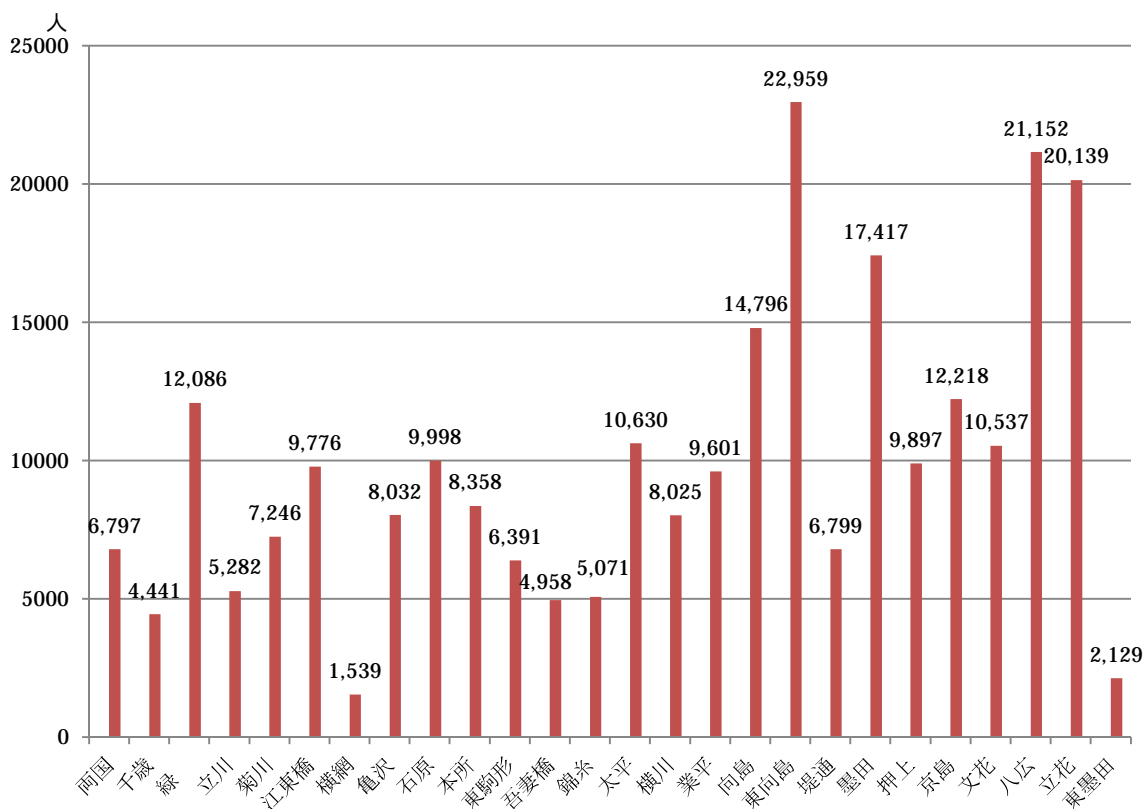


表8 町丁別人口、人口増減数(平成22年~27年)

町丁目	平成27年 人口総数(人)	平成22年 人口総数(人)	増減数(人)	増減率(%)
墨田区	256,274	247,606	8,668	3.5
両国	6,797	6,257	540	8.6
両国 1丁目	1,343	1,281	62	4.8
両国 2丁目	1,996	1,838	158	8.6
両国 3丁目	1,657	1,449	208	14.4
両国 4丁目	1,801	1,689	112	6.6
千歳	4,441	4,220	221	5.2
千歳 1丁目	1,456	1,437	19	1.3
千歳 2丁目	1,052	889	163	18.3
千歳 3丁目	1,933	1,894	39	2.1
緑	12,086	10,454	1,632	15.6
緑 1丁目	2,755	2,428	327	13.5
緑 2丁目	3,167	2,538	629	24.8
緑 3丁目	2,296	2,037	259	12.7
緑 4丁目	3,868	3,451	417	12.1
立川	5,282	4,999	283	5.7
立川 1丁目	1,151	1,082	69	6.4
立川 2丁目	1,265	1,226	39	3.2
立川 3丁目	1,460	1,432	28	2.0
立川 4丁目	1,406	1,259	147	11.7
菊川	7,246	6,863	383	5.6
菊川 1丁目	1,513	1,366	147	10.8
菊川 2丁目	2,125	2,027	98	4.8
菊川 3丁目	3,608	3,470	138	4.0
江東橋	9,776	8,698	1,078	12.4
江東橋 1丁目	1,420	1,339	81	6.0
江東橋 2丁目	2,189	1,613	576	35.7
江東橋 3丁目	674	637	37	5.8
江東橋 4丁目	2,460	2,341	119	5.1
江東橋 5丁目	3,033	2,768	265	9.6
横網	1,539	1,287	252	19.6
横網 1丁目	282	68	214	314.7
横網 2丁目	1,257	1,219	38	3.1
亀沢	8,032	7,060	972	13.8
亀沢 1丁目	1,953	1,630	323	19.8
亀沢 2丁目	1,655	1,614	41	2.5
亀沢 3丁目	1,873	1,692	181	10.7
亀沢 4丁目	2,551	2,124	427	20.1
石原	9,998	9,215	783	8.5
石原 1丁目	2,539	2,415	124	5.1
石原 2丁目	2,329	2,041	288	14.1
石原 3丁目	2,622	2,510	112	4.5
石原 4丁目	2,508	2,249	259	11.5
本所	8,358	7,592	766	10.1
本所 1丁目	2,815	2,272	543	23.9
本所 2丁目	1,569	1,622	-53	-3.3
本所 3丁目	1,738	1,647	91	5.5
本所 4丁目	2,236	2,051	185	9.0
東駒形	6,391	6,238	153	2.5
東駒形 1丁目	1,211	1,174	37	3.2
東駒形 2丁目	1,436	1,461	-25	-1.7
東駒形 3丁目	1,377	1,329	48	3.6
東駒形 4丁目	2,367	2,274	93	4.1



町丁目	平成27年 人口総数(人)	平成22年 人口総数(人)	増減数(人)	増減率(%)
吾妻橋	4,958	5,002	-44	-0.9
吾妻橋 1丁目	2,000	1,986	14	0.7
吾妻橋 2丁目	1,342	1,365	-23	-1.7
吾妻橋 3丁目	1,616	1,651	-35	-2.1
錦糸	5,071	5,028	43	0.9
錦糸 1丁目	1,993	2,018	-25	-1.2
錦糸 2丁目	680	681	-1	-0.1
錦糸 3丁目	699	764	-65	-8.5
錦糸 4丁目	1,699	1,565	134	8.6
太平	10,630	9,988	642	6.4
太平 1丁目	3,400	2,885	515	17.9
太平 2丁目	1,463	1,440	23	1.6
太平 3丁目	1,062	1,070	-8	-0.7
太平 4丁目	4,705	4,593	112	2.4
横川	8,025	8,194	-169	-2.1
横川 1丁目	1,466	1,434	32	2.2
横川 2丁目	1,413	1,141	272	23.8
横川 3丁目	1,126	1,129	-3	-0.3
横川 4丁目	1,264	1,231	33	2.7
横川 5丁目	2,756	3,259	-503	-15.4
業平	9,601	9,595	6	0.1
業平 1丁目	2,841	2,951	-110	-3.7
業平 2丁目	1,303	1,288	15	1.2
業平 3丁目	1,360	1,345	15	1.1
業平 4丁目	1,917	1,932	-15	-0.8
業平 5丁目	2,180	2,079	101	4.9
向島	14,796	14,271	525	3.7
向島 1丁目	2,093	1,745	348	19.9
向島 2丁目	2,453	2,377	76	3.2
向島 3丁目	3,850	3,938	-88	-2.2
向島 4丁目	2,540	2,481	59	2.4
向島 5丁目	3,860	3,730	130	3.5
東向島	22,959	22,672	287	1.3
東向島 1丁目	2,926	2,834	92	3.2
東向島 2丁目	4,809	4,819	-10	-0.2
東向島 3丁目	3,225	3,169	56	1.8
東向島 4丁目	3,326	3,446	-120	-3.5
東向島 5丁目	3,622	3,551	71	2.0
東向島 6丁目	5,051	4,853	198	4.1
堤通	6,799	7,272	-473	-6.5
堤通 1丁目	2,370	2,465	-95	-3.9
堤通 2丁目	4,429	4,807	-378	-7.9
墨田	17,417	18,008	-591	-3.3
墨田 1丁目	2,921	3,065	-144	-4.7
墨田 2丁目	3,673	3,725	-52	-1.4
墨田 3丁目	3,443	3,433	10	0.3
墨田 4丁目	4,653	4,783	-130	-2.7
墨田 5丁目	2,727	3,002	-275	-9.2
押上	9,897	9,864	33	0.3
押上 1丁目	2,153	2,072	81	3.9
押上 2丁目	3,820	3,710	110	3.0
押上 3丁目	3,924	4,082	-158	-3.9

町丁目	平成27年 人口総数(人)	平成22年 人口総数(人)	増減数(人)	増減率(%)
京島	12,218	12,234	-16	-0.1
京島 1丁目	6,265	6,011	254	4.2
京島 2丁目	1,764	1,841	-77	-4.2
京島 3丁目	4,189	4,382	-193	-4.4
文花	10,537	10,731	-194	-1.8
文花 1丁目	5,682	5,901	-219	-3.7
文花 2丁目	2,159	2,170	-11	-0.5
文花 3丁目	2,696	2,660	36	1.4
八広	21,152	21,018	134	0.6
八広 1丁目	3,259	3,195	64	2.0
八広 2丁目	3,950	3,735	215	5.8
八広 3丁目	3,374	3,432	-58	-1.7
八広 4丁目	3,876	3,863	13	0.3
八広 5丁目	2,887	2,918	-31	-1.1
八広 6丁目	3,806	3,875	-69	-1.8
立花	20,139	19,228	911	4.7
立花 1丁目	6,209	6,172	37	0.6
立花 2丁目	1,450	1,493	-43	-2.9
立花 3丁目	2,676	2,692	-16	-0.6
立花 4丁目	3,578	3,359	219	6.5
立花 5丁目	3,845	3,039	806	26.5
立花 6丁目	2,381	2,473	-92	-3.7
東墨田	2,129	1,618	511	31.6
東墨田 1丁目	132	123	9	7.3
東墨田 2丁目	1,264	1,030	234	22.7
東墨田 3丁目	733	465	268	57.6

## 世帯の状況

### 1 世帯数、世帯規模

墨田区の総世帯数は130,862世帯（平成27年10月1日現在）  
 平成22年と比べ10,065世帯（8.3%）の増加  
 一般世帯の1世帯当たり人員は1.94人で2人を下回る

平成27年国勢調査による10月1日現在の墨田区の総世帯数は130,862世帯となっています。平成22年と比べると10,065世帯（8.3%）増加しています。

世帯の種類別にみると、一般世帯数は130,678世帯となり、一般世帯人員は254,013人で一般世帯の1世帯当たり人員は1.94人となっています。また、施設等の世帯数は184世帯となり、施設等の世帯人員は2,261人となっています。

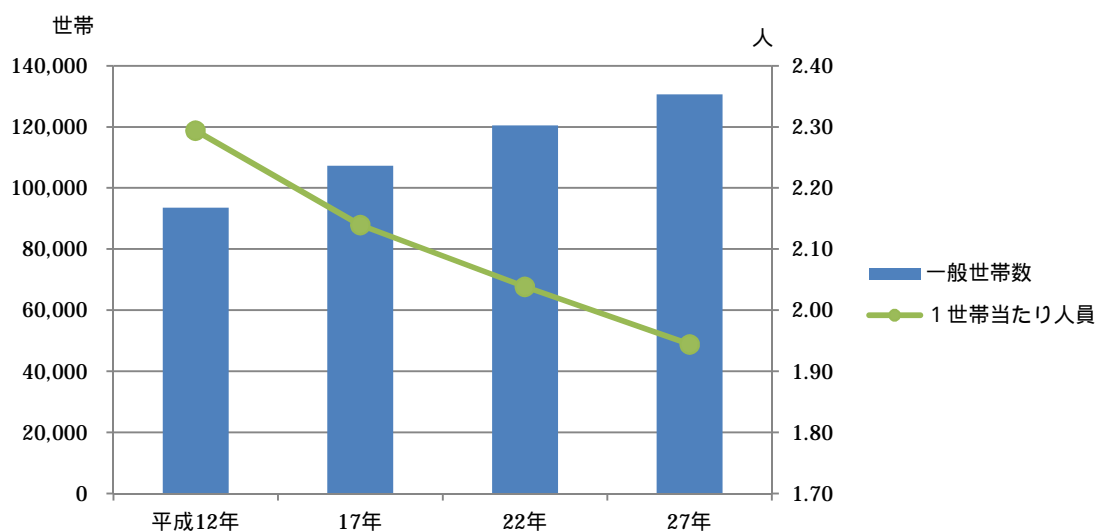
一般世帯数の推移を平成12年以降についてみると、一貫して増加しています。また、一般世帯の1世帯当たり人員の推移をみると、一貫して減少しており、平成22年と比べると2.04人から1.94人に減少しており、2人を下回る結果となりました。

表9 総世帯数、一般世帯数、一般世帯人員、一般世帯の1世帯当たり人員、施設等の世帯数及び施設等の世帯人員の推移（平成12年～27年）

年次		総世帯 <sup>1)</sup>	一般世帯			施設等の世帯	
		世帯数 (世帯)	世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)	1世帯当たり 人員(人)	世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)
実数	平成12年	94,168	93,583	214,662	2.29	519	1,203
	17年	107,701	107,245	229,427	2.14	388	1,665
	22年	120,797	120,504	245,623	2.04	293	1,983
	27年	130,862	130,678	254,013	1.94	184	2,261
増減数	平成12年～17年	13,533	13,662	14,765	-0.15	-131	462
	17年～22年	13,096	13,259	16,196	-0.10	-95	318
	22年～27年	10,065	10,174	8,390	-0.09	-109	278
増減率 (%)	平成12年～17年	14.4	14.6	6.9	-6.7	-25.2	38.4
	17年～22年	12.2	12.4	7.1	-4.7	-24.5	19.1
	22年～27年	8.3	8.4	3.4	-4.6	-37.2	14.0

1)平成12年～17年は、世帯の種類「不詳」を含む。

図 10 一般世帯数及び一般世帯の1世帯当たり人員の推移（平成12年～27年）



世帯人員が1人の世帯が62,886世帯と最も多い（一般世帯の48.1%）

一般世帯数（130,678世帯）を世帯人員別にみると、世帯人員が1人の世帯が62,886世帯（一般世帯の48.1%）と最も多く、世帯人員が多くなるほど世帯数は少なくなっています。

平成22年と比べると、世帯人員が3人以下の世帯はいずれも増加しているのに対し、4人以上の世帯はいずれも減少しています。

図 11 世帯人員別一般世帯数の推移（平成12年～27年）

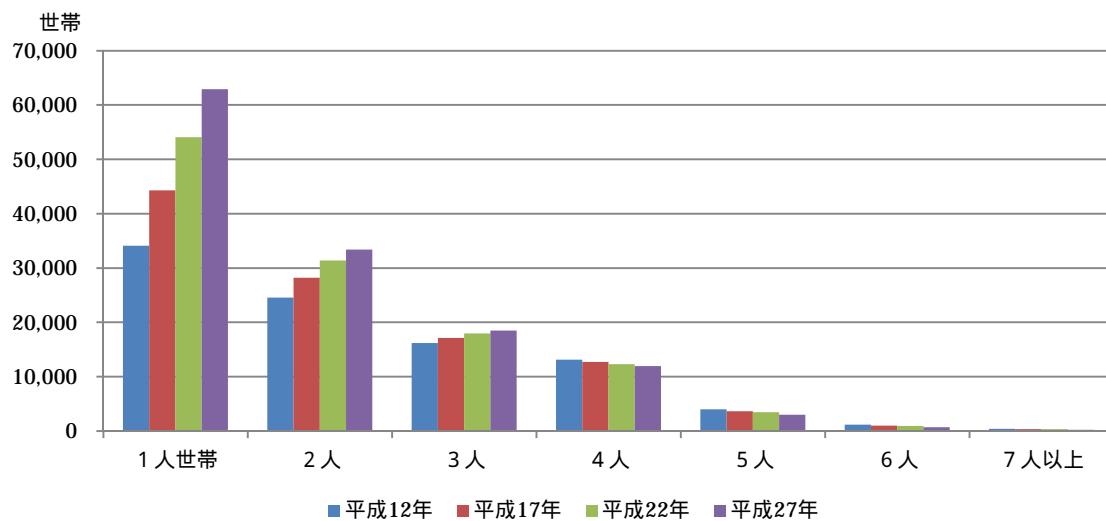


表 10 世帯人員別一般世帯数と割合の推移（平成 12 年～27 年）

年次		総数	1人世帯	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
実 数 （ 世 帯 ）	平成12年	93,583	34,114	24,545	16,195	13,134	3,970	1,195	430
	17年	107,245	44,276	28,237	17,111	12,688	3,622	969	342
	22年	120,504	54,096	31,417	17,953	12,274	3,453	939	372
	27年	130,678	62,886	33,420	18,480	11,942	3,006	717	227
増 減 数 （ ）	平成12年～17年	13,662	10,162	3,692	916	-446	-348	-226	-88
	17年～22年	13,259	9,820	3,180	842	-414	-169	-30	30
	22年～27年	10,174	8,790	2,003	527	-332	-447	-222	-145
増 減 率 （ % ）	平成12年～17年	14.6	29.8	15.0	5.7	-3.4	-8.8	-18.9	-20.5
	17年～22年	12.4	22.2	11.3	4.9	-3.3	-4.7	-3.1	8.8
	22年～27年	8.4	16.2	6.4	2.9	-2.7	-12.9	-23.6	-39.0
割 合 （ % ）	平成12年	100.0	36.5	26.2	17.3	14.0	4.2	1.3	0.5
	17年	100.0	41.3	26.3	16.0	11.8	3.4	0.9	0.3
	22年	100.0	44.9	26.1	14.9	10.2	2.9	0.8	0.3
	27年	100.0	48.1	25.6	14.1	9.1	2.3	0.5	0.2

## 2 世帯の種類、家族類型

「単独世帯」が 62,886 世帯と最も多い家族類型で、平成 22 年に引き続き増加

一般世帯数を世帯の家族類型別にみると、「単独世帯」(世帯人員が1人の世帯)は 62,886 世帯(一般世帯の 48.1%)、「夫婦と子供から成る世帯」は 26,938 世帯(同 20.6%)、「夫婦のみの世帯」は 22,160 世帯(同 17.0%)、「ひとり親と子供から成る世帯」は 10,284 世帯(同 7.9%)などとなり、依然として単独世帯が最も多い家族類型となっています。

平成 22 年と比べると、「単独世帯」は 16.2%増となり、一般世帯に占める割合は 44.9%から 48.1%に上昇しています。また、「夫婦のみの世帯」は 9.0%増となり、一般世帯に占める割合は、16.9%から 17.0%に上昇しています。

図 12 一般世帯の家族類型別割合の推移(平成 12 年～27 年)

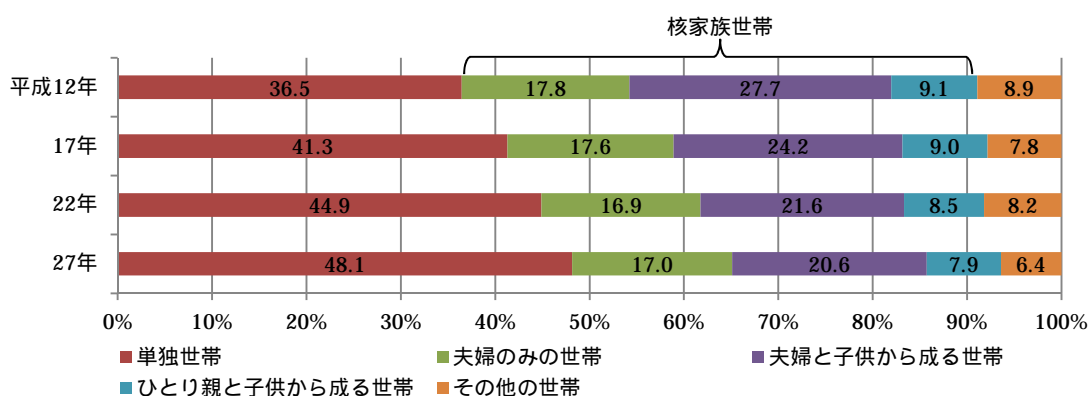


表 11 世帯の家族類型別一般世帯の推移(平成 12 年～27 年)

世帯の家族類型	一般世帯数(世帯)				割合(%)				特別区部 平成27年 割合(%)	全国 平成27年 割合(%)
	平成12年	17年	22年	27年	平成12年	17年	22年	27年		
一般世帯1)	93,583	107,245	120,504	130,678	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
単独世帯	34,114	44,276	54,096	62,886	36.5	41.3	44.9	48.1	50.6	34.5
核家族世帯	51,133	54,558	56,539	59,382	54.6	50.9	46.9	45.4	44.8	55.8
夫婦のみの世帯	16,638	18,902	20,324	22,160	17.8	17.6	16.9	17.0	16.1	20.1
夫婦と子供から成る世帯	25,940	25,996	25,997	26,938	27.7	24.2	21.6	20.6	21.4	26.8
ひとり親と子供から成る世帯	8,555	9,660	10,218	10,284	9.1	9.0	8.5	7.9	7.2	8.9
その他の世帯	8,336	8,411	9,865	8,382	8.9	7.8	8.2	6.4	4.6	9.4

注) 平成12年及び17年の数値は、22年以降の家族類型の定義変更前の数値である。(「親族世帯」及び「非親族世帯」を「親族のみの世帯」及び「非親族を含む世帯」に変更)

1) 平成22年及び27年は、世帯の家族類型「不詳」を含む。

表 12 世帯の家族類型別一般世帯数の増減の推移（平成 12 年～27 年）

世帯の家族類型	増減数(世帯)			増減率(%)		
	平成12年～ 17年	17年～ 22年	22年～ 27年	平成12年～ 17年	17年～ 22年	22年～ 27年
一般世帯 <sup>1)</sup>	13,662	13,259	10,174	14.6	12.4	8.4
単独世帯	10,162	9,820	8,790	29.8	22.2	16.2
核家族世帯	3,425	1,981	2,843	6.7	3.6	5.0
夫婦のみの世帯	2,264	1,422	1,836	13.6	7.5	9.0
夫婦と子供から成る世帯	56	1	941	0.2	0.0	3.6
ひとり親と子供から成る世帯	1,105	558	66	12.9	5.8	0.6
その他の世帯	75	1,454	-1,483	0.9	17.3	-15.0

注)平成12年及び17年の数値は、22年以降の家族類型の定義変更前の数値である。('親族世帯'及び'非親族世帯'を'親族のみの世帯'及び'非親族を含む世帯'に変更)

1)平成22年及び27年は、世帯の家族類型「不詳」を含む。

「単独世帯」の割合が最も高いのは、男女共に 25～29 歳  
 「単独世帯」の割合で見ると、各年齢階級別では、15～69 歳までは  
 男性の方が高いが、70 歳以上で女性が上回る

世帯の種類・家族類型別世帯人員を男女、年齢 5 歳階級別にみると、男女共に 15 歳未満では、ほとんどが「夫婦と子供から成る世帯」及び「ひとり親と子供から成る世帯」に属しています。一方、80 歳以上では、「施設等の世帯」の割合が高くなっており、年齢階級に応じて、属する世帯の種類・家族類型に変化がみられます。

「単独世帯」の割合についてみると、男女共に 25～29 歳が最も高くなっています(男性：47.6%、女性：36.7%)。また、女性では 15～19 歳から 65～69 歳まで各年齢階級で男性を下回っている一方、70 歳以上では男性を上回っています。

図 13 世帯の種類・世帯の家族類型、年齢（5歳階級）男女別世帯人員の割合  
（平成 27 年）

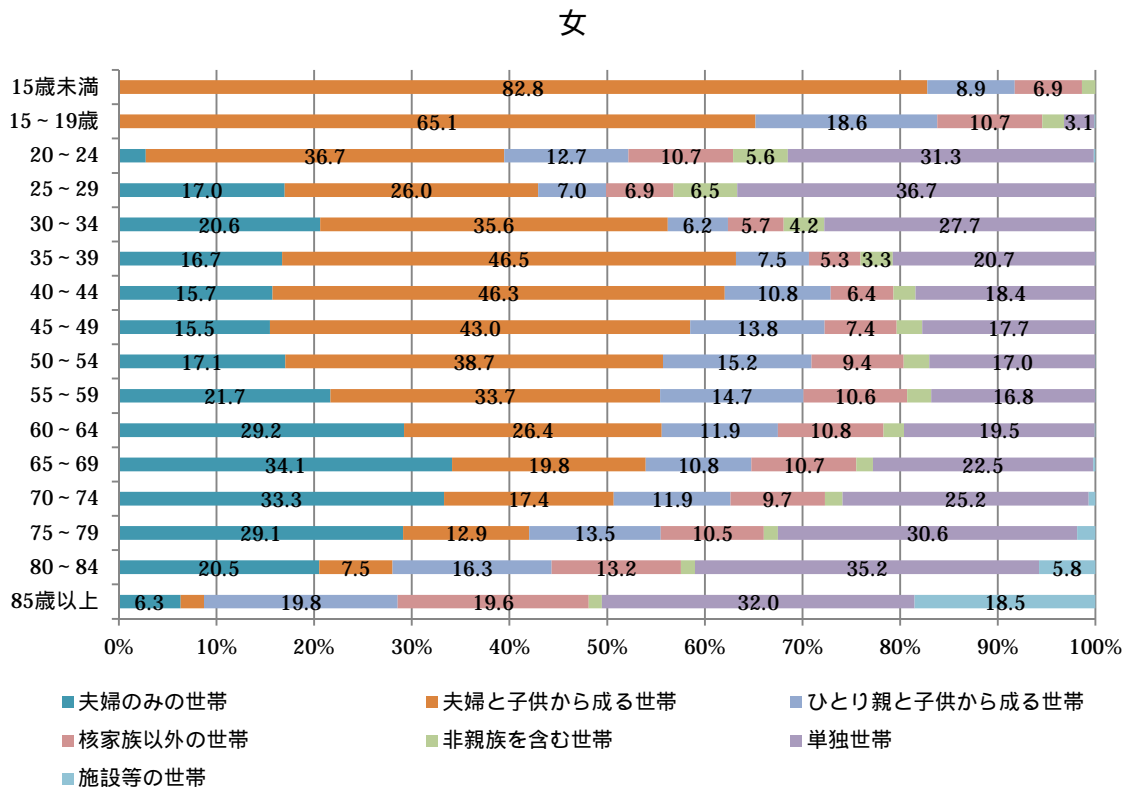
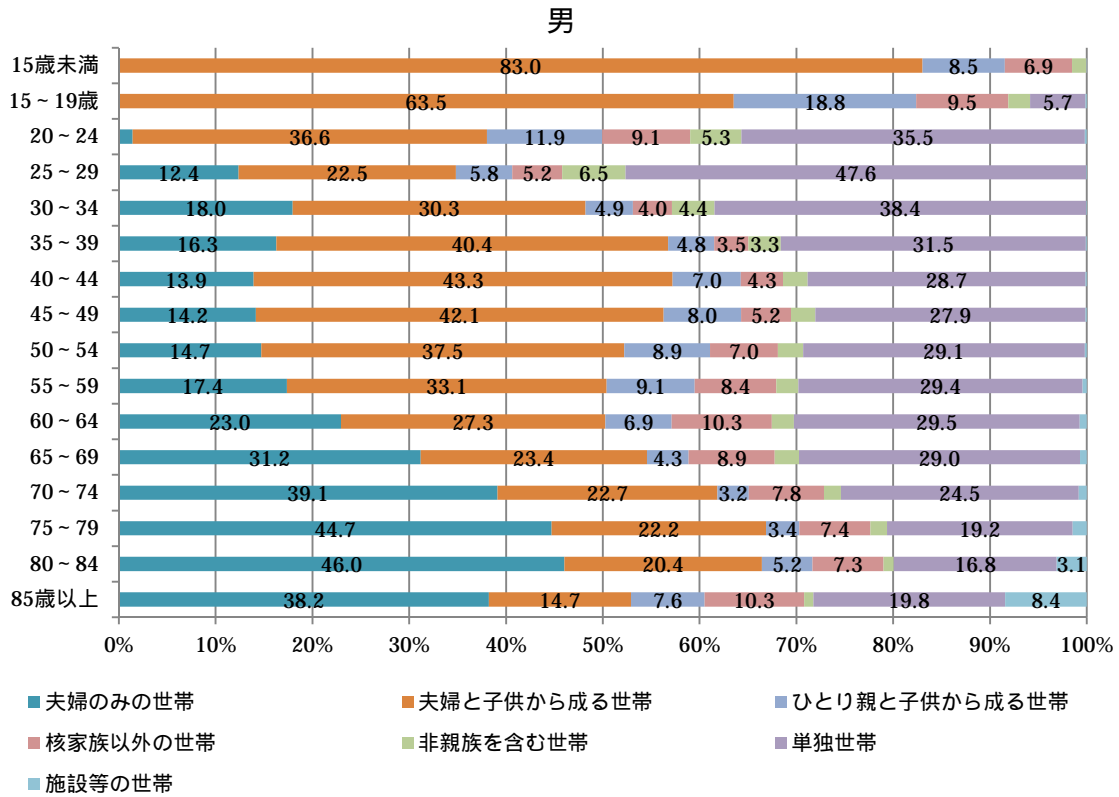




表 13 世帯の種類・世帯の家族類型、年齢（5歳階級）、男女別世帯人員の割合  
（平成 27 年）

男女、世帯の種類・ 世帯の家族類型	割合 (%)															
	15歳 未満	15～19 歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85歳 以上
男	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一般世帯	100.0	99.8	99.8	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.8	99.6	99.3	99.3	99.2	98.5	96.9	91.6
親族のみの世帯	98.5	91.9	59.0	45.8	57.1	65.1	68.6	69.5	68.1	67.9	67.5	67.8	72.9	77.6	79.0	70.8
核家族世帯	91.5	82.4	49.9	40.6	53.1	61.5	64.3	64.3	61.1	59.5	57.1	58.9	65.1	70.3	71.7	60.5
夫婦のみ	-	0.0	1.4	12.4	18.0	16.3	13.9	14.2	14.7	17.4	23.0	31.2	39.1	44.7	46.0	38.2
夫婦と子供	83.0	63.5	36.6	22.5	30.3	40.4	43.3	42.1	37.5	33.1	27.3	23.4	22.7	22.2	20.4	14.7
ひとり親と子供	8.5	18.8	11.9	5.8	4.9	4.8	7.0	8.0	8.9	9.1	6.9	4.3	3.2	3.4	5.2	7.6
核家族以外の世帯	6.9	9.5	9.1	5.2	4.0	3.5	4.3	5.2	7.0	8.4	10.3	8.9	7.8	7.4	7.3	10.3
非親族を含む世帯	1.5	2.2	5.3	6.5	4.4	3.3	2.5	2.5	2.6	2.3	2.3	2.5	1.7	1.7	1.1	1.0
単独世帯	0.0	5.7	35.5	47.6	38.4	31.5	28.7	27.9	29.1	29.4	29.5	29.0	24.5	19.2	16.8	19.8
施設等の世帯	0.0	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.7	0.7	0.8	1.5	3.1	8.4
女	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一般世帯	100.0	99.9	99.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9	99.9	99.7	99.3	98.1	94.2	81.5
親族のみの世帯	98.6	94.5	62.9	56.8	68.1	75.9	79.3	79.7	80.4	80.7	78.3	75.5	72.3	66.0	57.5	48.1
核家族世帯	91.7	83.8	52.2	49.9	62.4	70.7	72.9	72.3	70.9	70.1	67.5	64.8	62.6	55.5	44.3	28.6
夫婦のみ	-	0.1	2.8	17.0	20.6	16.7	15.7	15.5	17.1	21.7	29.2	34.1	33.3	29.1	20.5	6.3
夫婦と子供	82.8	65.1	36.7	26.0	35.6	46.5	46.3	43.0	38.7	33.7	26.4	19.8	17.4	12.9	7.5	2.4
ひとり親と子供	8.9	18.6	12.7	7.0	6.2	7.5	10.8	13.8	15.2	14.7	11.9	10.8	11.9	13.5	16.3	19.8
核家族以外の世帯	6.9	10.7	10.7	6.9	5.7	5.3	6.4	7.4	9.4	10.6	10.8	10.7	9.7	10.5	13.2	19.6
非親族を含む世帯	1.4	2.2	5.6	6.5	4.2	3.3	2.3	2.6	2.6	2.5	2.1	1.7	1.8	1.4	1.5	1.3
単独世帯	0.0	3.1	31.3	36.7	27.7	20.7	18.4	17.7	17.0	16.8	19.5	22.5	25.2	30.6	35.2	32.0
施設等の世帯	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.7	1.9	5.8	18.5

「単独世帯（一人暮らし）」は、男性の 20～29 歳は一貫して減少、  
女性の 80 歳以上は一貫して増加

世帯の家族類型のうち「単独世帯」の世帯人員を男女、年齢 10 歳階級別に平成 12 年以降についてみると、12 年において最も割合が高かった 20～29 歳は、男性は一貫して減少（平成 22 年と比べると、2.2 ポイント低下）しています。一方、80 歳以上は女性が一貫して増加（平成 22 年と比べると、1.3 ポイント上昇）しています。

図 14 単独世帯の年齢（10歳階級）男女別世帯人員の割合の推移（平成12年～27年）

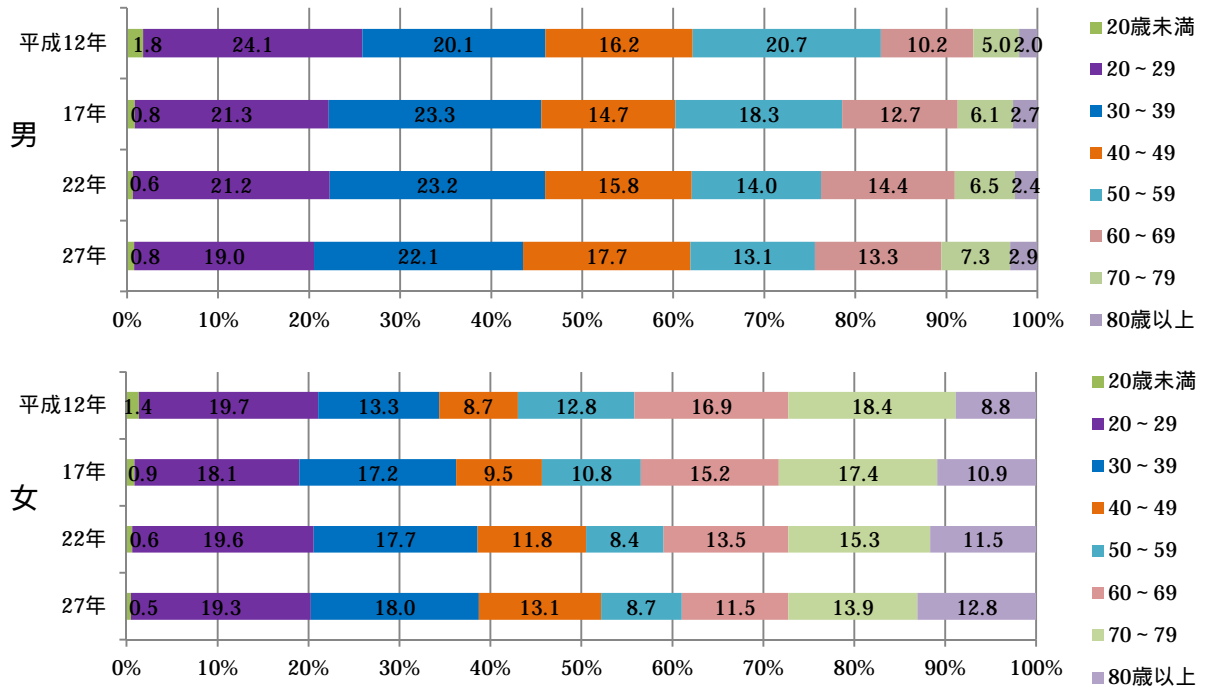


表 14 単独世帯の年齢（10歳階級）男女別世帯人員の推移（平成12年～27年）

男女、年齢	実数(人)				割合(%)			
	平成12年	17年	22年	27年	平成12年	17年	22年	27年
<b>男</b>								
総数1)	18,606	24,700	30,003	35,018	100.0	100.0	100.0	100.0
20歳未満	329	209	182	266	1.8	0.8	0.6	0.8
20～29	4,480	5,262	6,372	6,646	24.1	21.3	21.2	19.0
30～39	3,743	5,766	6,964	7,725	20.1	23.3	23.2	22.1
40～49	3,007	3,638	4,740	6,190	16.2	14.7	15.8	17.7
50～59	3,845	4,531	4,188	4,600	20.7	18.3	14.0	13.1
60～69	1,896	3,132	4,319	4,667	10.2	12.7	14.4	13.3
70～79	931	1,502	1,953	2,545	5.0	6.1	6.5	7.3
80歳以上	375	660	721	1,010	2.0	2.7	2.4	2.9
<b>女</b>								
総数1)	15,508	19,576	24,093	27,868	100.0	100.0	100.0	100.0
20歳未満	213	171	147	131	1.4	0.9	0.6	0.5
20～29	3,056	3,546	4,726	5,387	19.7	18.1	19.6	19.3
30～39	2,060	3,372	4,269	5,030	13.3	17.2	17.7	18.0
40～49	1,343	1,852	2,832	3,662	8.7	9.5	11.8	13.1
50～59	1,985	2,123	2,015	2,417	12.8	10.8	8.4	8.7
60～69	2,625	2,972	3,255	3,192	16.9	15.2	13.5	11.5
70～79	2,855	3,411	3,689	3,866	18.4	17.4	15.3	13.9
80歳以上	1,371	2,129	2,764	3,554	8.8	10.9	11.5	12.8

1) 平成22年及び27年は年齢「不詳」を含む。

65歳以上世帯員のいる一般世帯数は41,161世帯（一般世帯の31.5%）  
世帯の家族類型別にみると、「単独世帯」が15,257世帯（37.1%）で  
最も多い

65歳以上世帯員のいる一般世帯数は41,161世帯となっており、一般世帯(130,678世帯)に占める割合は31.5%となっています。

世帯の家族類型別にみると、「単独世帯」が15,257世帯（65歳以上世帯員のいる世帯の37.1%）と最も多く、「夫婦のみの世帯」は10,141世帯（同24.6%）、「夫婦と子供から成る世帯」は5,702世帯（同13.9%）、「ひとり親と子供から成る世帯」は5,283世帯（同12.8%）などとなっています。

図15 65歳以上世帯員のいる一般世帯の家族類型別割合の推移（平成12～27年）

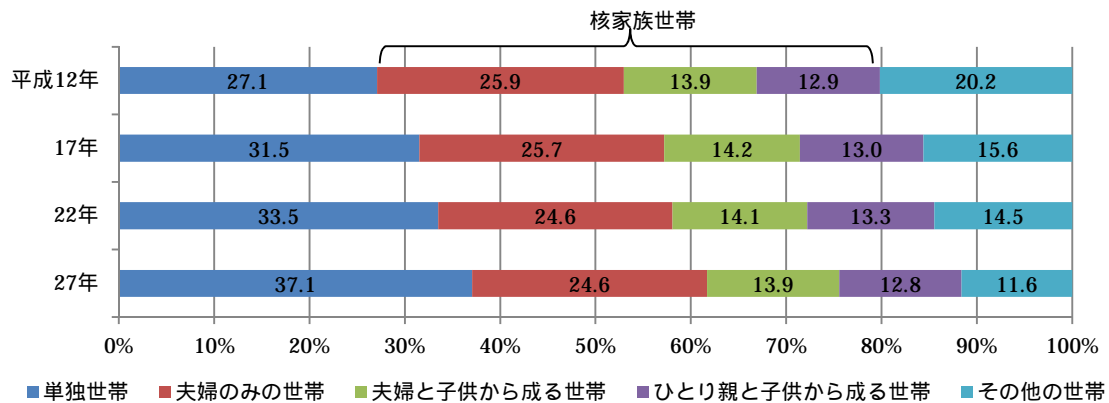


表15 世帯の家族類型別 65歳以上世帯員のいる一般世帯数の推移（平成12～27年）

世帯の家族類型	実数(世帯)				割合(%)			
	平成12年	17年	22年	27年	平成12年	17年	22年	27年
65歳以上世帯員のいる一般世帯	28,638	33,716	37,565	41,161	100.0 (30.6)	100.0 (31.4)	100.0 (31.2)	100.0 (31.5)
単独世帯	7,752	10,626	12,590	15,257	27.1	31.5	33.5	37.1
核家族世帯	15,109	17,831	19,541	21,126	52.8	52.9	52.0	51.3
夫婦のみの世帯	7,415	8,663	9,230	10,141	25.9	25.7	24.6	24.6
夫婦と子供から成る世帯	3,992	4,795	5,307	5,702	13.9	14.2	14.1	13.9
ひとり親と子供から成る世帯	3,702	4,373	5,004	5,283	12.9	13.0	13.3	12.8
その他の世帯	5,777	5,259	5,434	4,778	20.2	15.6	14.5	11.6
(再掲)3世代世帯	4,003	3,369	3,043	2,243	14.0	10.0	8.1	5.4

注1) ( )内の数値は、一般世帯に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合

注2) 平成12年及び17年の数値は、22年の家族類型の定義変更前の数値である。(「親族世帯」及び「非親族世帯」を「親族のみの世帯」及び「非親族を含む世帯」に変更)

## 65 歳以上人口の 4 人に 1 人以上が一人暮らし

65 歳以上人口 ( 58,196 人 ) のうち、単独世帯の人口は 15,257 人となっています。また、65 歳以上人口に占める割合は 26.2% となっており、65 歳以上人口の 4 人に 1 人以上が一人暮らしとなっています。男女別にみると、男性が 6,002 人、女性が 9,255 人となっており、女性が男性の約 1.5 倍となっています。また、65 歳以上人口に占める割合は、男性が 23.5%、女性が 28.3% となっています。

特別区部と比較すると、墨田区では 65 歳以上人口における単独世帯の割合は低くなっています ( 特別区部 : 27.0% )。一方、全国と比較すると単独世帯の割合は高くなっています ( 全国 : 17.7% )。

表 16 世帯の種類、男女別 65 歳以上人口の割合 ( 平成 27 年 )

男女	実数 ( 人 )				割合 ( % )			
	65 歳以上人口	うち 単独世帯	うち 社会施設 の入所者	うち 病院・療養 所の入院者	65 歳以上人口	うち 単独世帯	うち 社会施設 の入所者	うち 病院・療養 所の入院者
総数	58,196	15,257	1,813	123	100.0	26.2	3.1	0.2
男	25,511	6,002	403	43	100.0	23.5	1.6	0.2
女	32,685	9,255	1,410	80	100.0	28.3	4.3	0.2
特別区部 総数	1,997,870	539,014	57,539	9,284	100.0	27.0	2.9	0.5
全国 総数	33,465,441	5,927,686	1,571,889	408,530	100.0	17.7	4.7	1.2

## 住居の状況

### 1 住宅の建て方

「共同住宅」に住む世帯が 96,261 世帯（74.8%）で最も多い  
共同住宅の内訳をみると、1階から5階の住宅の割合が減少し、6階以上の高層住宅の割合が上昇

住宅に住む一般世帯数(128,656世帯)を住宅の建て方別にみると、「共同住宅」が96,261世帯(住宅に住む一般世帯の74.8%)と最も多く、次いで「一戸建」が31,652世帯(同24.6%)、「長屋建」が448世帯(0.3%)などとなっています。

構成割合を平成22年と比べると、「一戸建」が26.1%から24.6%、「長屋建」が1.1%から0.3%とどちらも減少しているのに対し、「共同住宅」は72.5%から74.8%と増加しています。

共同住宅の内訳をみると、1階から5階建の住宅の割合が平成12年から一貫して減少しているのに対し、6階建以上の高層住宅の割合が上昇しています。

住宅の建て方を全国及び特別区部と比較すると、墨田区では住宅に住む一般世帯のうち共同住宅に住む世帯の割合が高くなっています。(全国：42.7%、特別区部：73.4%)

表 17 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数の推移(平成12~27年)

年次	住宅に住む一般世帯 <sup>1)</sup>	一戸建	長屋建	共同住宅 総数	共同住宅の内訳						その他
					1・2階	3～5階	6階以上	6階以上			
								うち11階以上	うち15階以上		
実 数 帯 ( )	平成12年	90,997	31,670	1,664	57,205	5,951	17,486	33,768	16,287	-	458
	17年	106,477	31,753	1,307	73,155	6,035	21,179	45,941	21,887	2,154	262
	22年	118,369	30,899	1,289	85,816	5,639	21,982	58,195	27,397	4,329	359
	27年	128,656	31,652	448	96,261	5,113	22,861	68,287	30,359	4,960	295
割 合 ( %) ( )	平成12年	100.0	34.8	1.8	62.9 (100.0)	6.5 (10.4)	19.2 (30.6)	37.1 (59.0)	17.9	-	0.5
	17年	100.0	29.8	1.2	68.7 (100.0)	5.7 (8.2)	19.9 (29.0)	43.1 (62.8)	20.6	2.0	0.2
	22年	100.0	26.1	1.1	72.5 (100.0)	4.8 (6.6)	18.6 (25.6)	49.2 (67.8)	23.1	3.7	0.3
	27年	100.0	24.6	0.3	74.8 (100.0)	4.0 (5.3)	17.8 (23.7)	53.1 (70.9)	23.6	3.9	0.2
特別区部	平成27年 (構成割合%)	4,723,233 100.0	1,210,515 25.6	36,742 0.8	3,466,022 73.4	644,490 13.6	1,230,739 26.1	1,590,793 33.7	777,862 16.5	211,092 4.5	9,954 0.2
全国	平成27年 (構成割合%)	52,460,618 100.0	28,947,403 55.2	1,018,638 1.9	22,410,483 42.7	6,214,028 11.8	8,343,866 15.9	7,852,589 15.0	3,254,220 6.2	849,454 1.6	84,094 0.2

注) ( )内の数値は、共同住宅における階数別の割合。

1)平成7年～22年は、住宅の建て方「不詳」を含む。

図 16 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯割合の推移（平成 12～27 年）

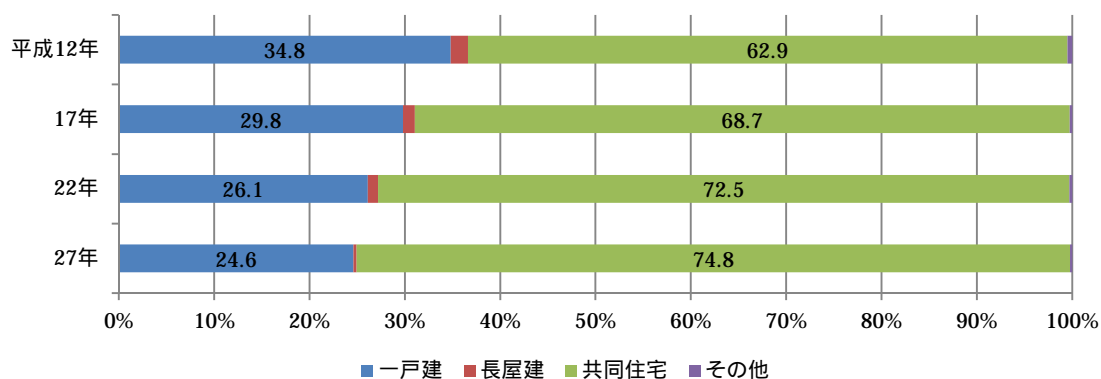
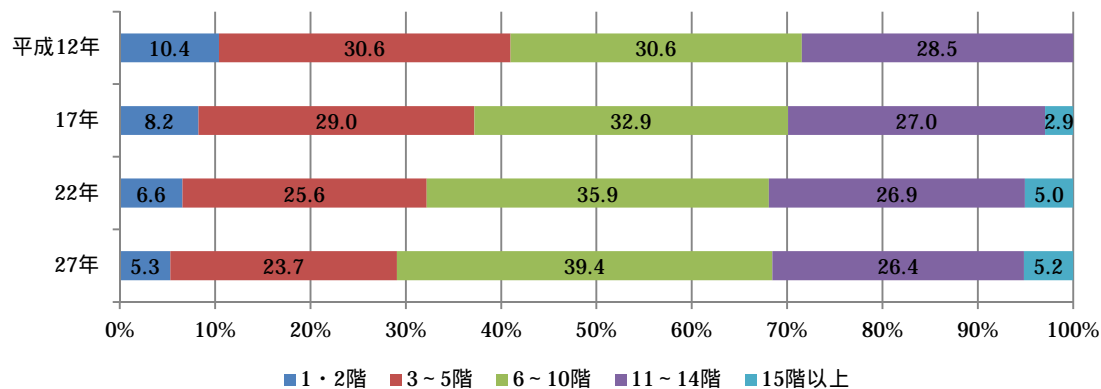


図 17 居住する住宅の総階数別共同住宅割合の推移（平成 12～27 年）



## 2 住宅の所有の関係

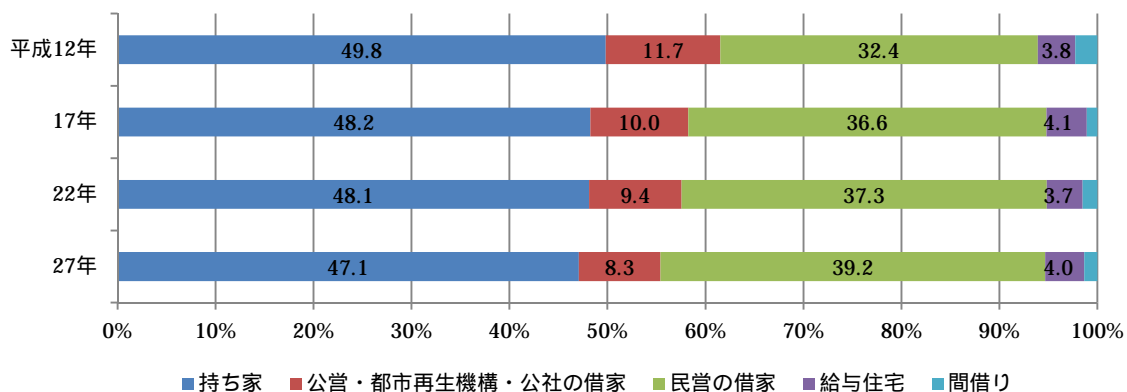
「持ち家」に住む世帯が 60,563 世帯（47.1%）で最も高い  
平成 22 年と比べると、「持ち家」の割合が減り、「民営の借家」が上昇

住宅に住む一般世帯数(128,656世帯)を住宅の所有の関係別にみると、「持ち家」が60,563世帯(住宅に住む一般世帯の47.1%)と最も多く、次いで「民営の借家」が50,487世帯(同39.2%)、都道府県住宅や市区町村営住宅を含む「公営・都市再生機構・公社の借家」が10,734世帯(同8.3%)、社宅や公務員宿舎などの「給与住宅」が5,144世帯(同4.0%)、「間借り」が1,728世帯(同1.3%)となっています。平成22年と比べると、「持ち家」の割合は、48.1%から47.1%に減少し、一方、「民営の借家」が37.3%から39.2%に上昇しています。

表 18 住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数の推移（平成 12～27 年）

年次		住宅に住む一般世帯					
		総数	持ち家	公営・都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	間借り
実数 (世帯)	平成12年	90,997	45,350	10,634	29,461	3,491	2,061
	17年	106,477	51,373	10,649	38,925	4,362	1,168
	22年	118,369	56,965	11,151	44,142	4,336	1,775
	27年	128,656	60,563	10,734	50,487	5,144	1,728
	割合 (%)	平成12年	100.0	49.8	11.7	32.4	3.8
17年	100.0	48.2	10.0	36.6	4.1	1.1	
22年	100.0	48.1	9.4	37.3	3.7	1.5	
27年	100.0	47.1	8.3	39.2	4.0	1.3	
特別区部 平成27年 (構成割合%)		4,723,233	2,131,735	308,212	2,060,441	155,316	67,529
		100.0	45.1	6.5	43.6	3.3	1.4
全国 平成27年 (構成割合%)		52,460,618	32,693,605	2,890,756	15,108,361	1,291,466	476,430
		100.0	62.3	5.5	28.8	2.5	0.9

図 18 住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯割合の推移（平成 12～27 年）



## 平成 27 年国勢調査の概要

### 1 調査の目的

国勢調査は、我が国の人口、世帯、産業構造等の実態を明らかにし、国及び地方公共団体における各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として行われる国の最も基本的な統計調査である。調査は大正 9 年以来ほぼ 5 年ごとに行われており、平成 27 年国勢調査はその 20 回目に当たる。

### 2 調査の時期

平成 27 年国勢調査は、平成 27 年 10 月 1 日午前零時（以下「調査時」という。）現在によって行われた。

### 3 調査の地域

平成 27 年国勢調査は、我が国の地域のうち、国勢調査施行規則第 1 条に規定する次の島を除く地域において行われた。

- (1) 歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島
- (2) 島根県隠岐郡隠岐の島町にある竹島

### 4 調査の対象

平成 27 年国勢調査は、調査時において、本邦内に常住している者について行った。ここで「常住している者」とは、当該住居に 3 か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者をいい、3 か月以上にわたって住んでいる住居又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在いた場所に「常住している者」とみなした。

### 5 調査事項

平成 27 年国勢調査では、男女の別、出生の年月など世帯員に関する事項を 13 項目、世帯の種類、世帯員の数など世帯に関する事項を 4 項目、計 17 項目について調査した。

### 6 調査の方法

平成 27 年国勢調査は、総務省統計局 都道府県 市区町村 国勢調査指導員 国勢調査員 世帯の流れにより行った。

総務大臣により任命された約 70 万人の国勢調査員が、「インターネット回答の利用案内」を世帯ごとに配布した。インターネットによる回答の無かった世帯に対しては、紙の「調査票」を配布し、世帯が調査票に記入した上で、調査員への提出又は郵送による提出のいずれかを選択する方法により行った。



平成 27 年国勢調査 人口等基本集計結果  
～ 墨田区の概要 ～

編集・発行

墨田区区民活動推進部区民活動推進課統計担当  
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋一丁目 23 番 20 号  
電話 03 ( 5608 ) 1111 ( 代表 )  
03 ( 5608 ) 6204 ( 直通 )